

米國市街電車の經營難(Notlage elektrischer Strassenbahnen in d. V. St. v.)
(Ameriker. Zeitschrift. für Kleinbahnen 5. Heft 1920.)

電業時報(Electrical Times)一九二〇年二月十九號に載する所に依れば北米衆國に於ては一九一九年の中頃迄に強制管理の下に營業する電氣市街軌道會社の數は六十二にして之に屬する市街軌道の延長五千九百十二哩なり。又六十會社(七百六十三哩)は全く解散して其の材料を賣却し、三十八會社(二百五十七哩)は其の營業を中止せり、故に總數に於て約七千哩即ち全國市街軌道延長の百分の十六は營業難に陥りつゝあり。而て其の内には投機的目的に出でざる大規模のもの亦尠からざりし、又此の大規模の會社に在りて其の監督官廳が賃率引上を認可せざるが故に經濟上大なる困難を感じつゝあり即ちブルックリン高速鐵道會社は現時の賃率にては收益を得る能はざるを以て需日五仙を八仙に増額すべく紐育市に請願したれども終に却下せられたり。又インターブロー高速鐵道會社は華盛頓に於ける聯邦電氣鐵道委員會議の議事中紐育電氣鐵道の現狀を公表したり、而て其の内容として特に注意す

米國鐵道運賃引上決議

(Rate Advance Decision, Railway Age, Aug. 6, 1920.)

運賃の大引上に關する州際運輸委員會の決議は合衆國の鐵道問題が民有、民營及政府取締の下に於て解決せられ得るかどうかと云ふ事をよく指示するものである。

州際運輸委員會は、一九二〇年四月末日までの鐵道收入の傾向を出来る限り精密に檢べた、此の四月末までの材料は委員會の決議の行はれた時分には最も新らしかつたのである。委員會の意見では、此の決議の基礎となつた鐵道の評價價格は百八十九萬弗である。之に因つて委員會は鐵道をして法律

づゝは現今物價及勞銀の騰貴(甲は最近二年間約十割、乙は同十割半)せるが故に是れに順應して賃金をも引上げ市街軌道の狀態を改良すべきことを主張せる事項なりとす、又此の交通機關の設備には約六十億弗の資本固定せられ、是れに従事する人員は約三十萬人を算す、且紐育のみにても電氣鐵道に投下したる資本金額は十二億五千萬弗にして若し前記の主張を容れらざるときは其の損害を蒙るべき程度頗る大なるべし。而て米國市街軌道會社は運轉費節約の目的を以て一人の乗務員を以て車輛を繰繞する保安電車を製造せり、同車輛は猶ほ幾多の改良を施したらんには其の使用者も漸次増加すべし、且其の特色とすべきは從來の車掌を全廢し又運轉手の作業の一部を省き、之をして同時に賃金を請取らしむるにあり。而て此の作業を減する爲めに手押制動機の代りに足踏制動機を用ひ且電氣の開放は踏板の作用に依て之をなすべく裝備せられたり。(鐵道省業務研究資料)

て許可されてゐる正味六%の利益を擧げさせる方がよからうと云ふ事に決定した。斯くして純收入年額十一億三千四百萬弗となる勘定である。又委員會は諸方に於ける客貨運賃を制定したが其の制定方法は、今日豫想される所ては諸鐵道を全部概括して見た場合及各群として見た場合には、委員會の評價々額に對して六%の利益を擧げ得るやうになつてゐる。若し委員會の決議を公平に批評し得るならば、其批評は又收益許可の基礎となつてゐる委員會の評價々格にも當て嵌まるの